保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公

公表: 令和 2 年 2月 1日

事業所名 多機能型事業所プラス・ワン 保護者等数(児童数) 16 回収数 13 割合 81 %

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保 されているか	11	1		1		
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	9	3		1		
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの 設置などバリアフリー化の配慮が適切に なされているか	9	1		3	・階段の段差が高くて、降りるのに困ることがある。	・建物の構造上、階段を改修することは 難しく、ご迷惑をおかけしますがよろしく お願いします。手すりやエレベーターも 設置しておりますので、ご利用下さい。
適切な支援の提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画※ i が作成されているか	13					
		活動プログラム※ ii が固定化しないよう工 夫されているか	13					
		放課後児童クラブや児童館との交流や、 障がいのない子どもと活動する機会があ るか	6		3	4		
保護者への説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧 な説明がなされたか	12	1				
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について 共通理解ができているか	9	3	1		・送迎時に今日あったことを聞くことが できるが、毎回ではない。 ・連絡帳にコメントを書いてあってもサ インがないことがあり、読んでもらえて いるのかわからないときがある。	・職員全員が活動の様子を伝えることができるよう職員間で連携を取ります。 送迎のみの職員もいるため、連絡帳等 の内容も充実するように努めます。 ・保護者様からの連絡は必ず印を押す ように徹底します。
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助 言等の支援が行われているか	11	2				
		父母の会の活動の支援や、保護者会等の 開催等により保護者同士の連携が支援さ れているか	6		4	3	出席したことがない。	・イベントの開催を計画し、保護者様が 顔を合わせる機会を設けたいと思いま す。
	11	子どもや保護者からの苦情について、対 応の体制を整備するとともに、子どもや保 護者に周知・説明し、苦情があった場合に 迅速かつ適切に対応しているか	8	2		3	・宿題の字が汚い時やなるべく終わらせてきてほしい。もっと声掛けをしてほしい。	・まず、学習に集中して取り組める環境 づくりに努めます。宿題に関しては声掛け等努力はしますが、療育活動の時間 の関係上100%に希望に添えないこと もあるかと思いますのでご理解いただけると幸いです。
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝 達のための配慮がなされているか	11	2				
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動 概要や行事予定、連絡体制等の情報や業 務に関する自己評価の結果を子どもや保 護者に対して発信しているか	11	2				
	14	個人情報に十分注意しているか	10			3		
非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、 感染症対応マニュアルを策定し、保護者 に周知・説明されているか	8	2		3		
		非常災害の発生に備え、定期的に避難、 救出、その他必要な訓練が行われている か	6			7		
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	12	1			・イベントもとても楽しんでいて、この日 行きたいと言ってくる。 ・すごく楽しんでいます。	・これから信頼関係を築いていくよう、精 一杯努力していきます。
	18	事業所の支援に満足しているか	11	2			子どものためにならないと思う。	・苦手なこととも向き合えるように、声掛けや励ましをしながら取り組んでいきます。 ・これからも楽しく通っていただけるような活動を考えていきます。

[※] i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

[※] ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。